

世界遺産登録への道



Vol.11

「市民一人一人が価値を伝える」
「平泉」の真髄・浄土思想について

これまで10回にわたって、「平泉」の世界遺産登録に向けて市が行ってきた、さまざまな事業を説明してきました。これらは「平泉」の価値を次世代に伝えるための保存・保全に関することと、来訪する人々にその価値をいかに理解してもらうかに関するものでした。その中で来訪者の増加に向け



清衡が「浄土」を感じ取った東稲山と北上川の眺め（平泉・高館から）

た事業として、多目的トイレやガイドンス施設整備、ガイドの養成などを紹介してきました。しかし、実際に来訪する人々に本当の価値を理解してもらうには、これだけでは十分ではありません。

より大切なのは、昨年の8月号でお願いしたように、市民の皆さん一人一人が「平泉」の価値を知り、あたたかいてもなしの心を持って来訪者を迎えることです。この「平泉」が持つている大きな価値としてあげられるのは、文化遺産を構成する寺院や遺跡が「浄土思想を基本として形作られている」ことです。

「平泉」文化の真髄・浄土思想

それでは浄土思想とは何のことでしょうか。浄土思想は仏教の考え方のひとつで「阿弥陀仏が住んでいる極楽浄土に生まれ変わり、成仏

する」ことを説いたものです。これは、釈迦の死後、約500年経過して誕生した大乘仏教運動の中で唱えられるようになったもので、出家・修行した者だけが救済されるのではなく、広く在家信者の救済も求められるようになったことが背景となっています。

藤原清衡は、前九年・後三年合戦を生き延びて平泉というまちをつくり始めました。また、合戦での悲惨な経験をもとに、戦乱で苦しんだすべての人々の霊を極楽に導くため中尊寺を建立しました。こうした清衡の願いは「中尊寺建立供養願文」として残り、子の基衡・孫の秀衡にも受け継がれ、平泉に浄土を再現させることで、人びとの苦しみを取り除いていきました。こう考えると、「平泉」における浄土思想とは平和への切実な願いだということがわかります。そしてそれは、時を隔てて生を受けた私たちの願いともいえるのではないのでしょうか。

■問い合わせ 世界遺産登録推進室（前沢総合支所内線313）

IT社会のパスポート・住民基本台帳カード

新車登録手続きも便利に

今月は住民基本台帳カード（住基カード）を活用したオンライン手続きの例として、新車登録の手続きを紹介しました。これまでは複数の行政機関に出向く必要がありましたが、インターネットを利用することでこれらの手続きを一本化する試みが始まっています。

新車を購入する時、自動車保管場所証明などの必要書類をそろえるために苦労したり、登録申請などに数万円の代 hands 手数料を業者に支払ったりした経験は、どなたでもあると思います。このような手続きも、住基カードを活用すれば、自宅のパソコンからインターネットを通じて簡単に済ませることが出来ます。これは、これまでの連載で説明してきたとおり、「公的個人認証サービスの電子証明書」を住基カードに記憶させることで、インターネット上の本人確認

ができるからです。現在、岩手県を含む10都府県では、全国に先駆けて「新車新規登録手続ワンストップサービス」が始まっています。自動車保管場所証明の申請は警察署、自動車の検査・登録の申請は陸運支局など複数の行政機関に出向く必要があったものを、インターネットを利用することで1回の手続きで済むようになりました。もちろん、自動車販売店などに手続きを依頼する場合もこのサービスを利用できます。詳しくは、自動車保有関係手続きのワンストップサービスヘルプデスク（☎05501554012000）、またはホームページ（<http://www.oss.mlit.go.jp/>）を確認できます。

住基カードは、これらのサービスにとどまらず、今後行政を中心としたさまざまな場面での活用が検討されています。これからさらに機能を高める便利な住基カードを、皆さんも活用してみませんか。カードの交付に関しては、各総合支所市民課へお問い合わせください。

※この連載は今回で終了します。

問い合わせ＝本庁情報政策課（内線 323）

地域安全情報



平成19年の犯罪発生状況

■住宅侵入は未施錠が大半

平成19年（1月～12月）の市内の犯罪発生件数は、18年に比べ251件減少しました。これは各種防犯団体の活動の成果、そして市民一人一人の防犯意識の高揚の表れではないでしょうか。これからも防犯意識をしっかり持つて犯罪を減らし、みなで「安全で安心して暮らせるまち奥州市」をつくっていきましよう。

空き巣や忍び込みといった住宅侵入盗では、鍵を掛けないで

被害に遭っているのがほとんどです。在宅中にドロボウに遭遇した場合、強盗、殺人事件に発展する危険性が高まります。自分の命と財産は自分で守りましよう。自転車盗も多く発生しています。鍵は必ず掛け、防犯登録をしましょう。盗難に遭ったときに、見つかる可能性が高くなります。また不要になった際は駐輪場などに放置せず、適切に廃棄してください。

市内の犯罪発生状況の比較

罪名	水沢署管内		江刺署管内	
	19年	18年	19年	18年
窃盗犯	532	741	115	143
凶悪犯	6	4	0	0
粗暴犯	19	12	3	6
知能犯	46	47	7	22
その他	117	104	29	26
合計	720	928	154	197

窃盗犯の内訳	水沢署管内		江刺署管内	
	19年	18年	19年	18年
侵入盗	58	133	11	28
自転車盗	195	218	31	29
万引き	71	106	26	32
車上狙い	65	121	13	6
自販機狙い	40	32	7	8
その他	103	131	27	40

おえ気ですか
市長です！
奥州市長
相原正明



中の制定の目標ですが、市民の皆様や市議会の声をもとに、20年度中の市議会提案を目指し、さらに議論を深めたいと考えております。もう1つは、いわゆる「0・4（オーシユウ）%条例」の

2月2日から4日まで、市内5自治区で市政懇談会が開催されました。今回の説明テーマは、まず自治基本条例です。まちづくりの憲法ともいわれます。私のマニフェストでは、19年度

制定であり、やはりマニフェストに沿ったものです。市民税の0・4%分（約1300万円）をNPOなどの市民活動の支援に充てることにし、市民が投票で支援額を決める制度です。

さらには、20年度からの市行政組織機構の見直しです。産業経済部を商工観光部と農林部に分けるほか、本庁機能強化のため、総合支所の一定数の職員を本庁に移します。また本庁舎が手狭になることから、教育委員会などを総合支所に分散配置します。懇談会では、以上の3点を説明し、市政全般についてご提言などをいただきました。貴重なご意見を今後の市政に生かしてまいります。

お元シピ

地産地消応援メニュー②

揚げ出し豆腐 なばなあんかけ



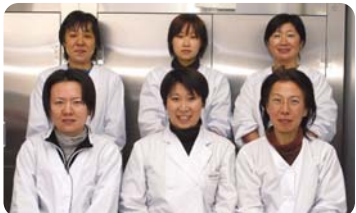
材料（4人分）

木綿豆腐……………1丁
ナバナ・むきえび……………各20g
干しいたけ……………1個
薄口しょうゆ……………小さじ1
酒・みりん……………各大さじ1
塩・しょうが汁……………各少々
だし汁……………約200cc
でん粉……………適宜

作 り 方

- ①木綿豆腐を適当な大きさに切り、水気を切ってでん粉をつけ、油で揚げる
- ②干しいたけは水で戻してから千切りにし、ナバナは塩ゆでして適当な大きさに切る
- ③だし汁に干しいたけとむきえびを入れて煮る
- ④③に調味料とナバナを加え、最後に水で溶いたでん粉を入れてとろみをつける
- ⑤①にあんをかけたら出来上がり

わたしたちが作りました



真城学校給食センター

真城学校給食センターのブログには、毎日メニューや調理風景の写真を載せています。ぜひご覧ください。（http://blog.goo.ne.jp/sinjou_2007）